

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	ハザードマップ見直し事業		担当部署	企画総務部危機管理局危機管理課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	地域防災計画、津波避難計画、 地震津波対策推進計画		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	平成 25 年度	
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なる				
(小項目)		0				
施策	01	災害に負けないまちづくりの推進		終期	~平成27年度	
基本事業	3	防災施設・資機材等の整備				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 全市民						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	住民の防災意識の高揚を図り、水害や土砂災害等の非常時に安全かつ確な避難行動が図られるよう、現行のハザードマップを見直したハザードマップを作成する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		ハザードマップの作成		津波HM作成・公表	津波HM印刷・配布 洪水・土砂HM作成・公表	総合防災マップ作成		

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	徳島県が作成した「徳島県津波災害警戒区域」及び「基準水位」をもとに、自主防災会との協議等を踏まえ、平成26年3月に津波ハザードマップとして「鳴門市津波避難マップ」を作成し、市公式ウェブサイトに掲載した。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	ハザードマップ作成協議・説明		○	○	○	
	2						
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	ハザードマップ見直し業務		津波HM作成・公表	津波HM配布 洪水・土砂HM作成・公表	—	—	
	目標達成率(実績/目標)			—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位
事業費 (財源内訳の合計)		0	3,255	7,000	—	—	千円
財源内訳	国	0	1,000	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	2,255	7,000	0	0	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	6,517	6,517	6,517	0	人
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)		1.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)						
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	9,772	13,517	—	—	千円

【事務事業名：ハザードマップ見直し事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	津波ハザードマップの印刷・配布を25年度から26年度に繰越しており、6月に配布をした。また、土砂災害と洪水のハザードマップを作成する。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要な不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	最新の情報に合うようにハザードマップを随時更新していく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				